|  |  |
| --- | --- |
| 　　　　　　　　　　　　　　　　議事録 | 発行日：２０１５・７・２６ |
| 作成者：事務局　窪田 |
| 件　名 | ２０１５　総合防災訓練　第２回実行委員会　議事録 |
| 配布先 | 片野さん（せんげん）、池田さん（下小川）、一森さん、吉田さん（かえで）、坂本さん（蜂谷戸）横田さん（柳谷戸）勝又さん（青パト）、林さん（自治会）窪田（事務局）長谷川隊長、堤副隊長、細野さん、小笠原さん、佐藤さん、石崎さん、長さん、甲斐さん、小林（勝）さん、小林（洋）さん、荻原さん、安達さん（下小川） |
| １．日　時 | ７月２６日（日）　１０：００～１１:３０ |
| ２．場　所 | 小川会館　１ＦホールＡ |
| ３．出席者 | 実行委員：片野、池田、吉田、坂本、横田、勝又、林、窪田、堤、長、荻原、安達　以上１２名 |
| ４．審議（決定事項のみ記載） | １）総合訓練全体計画の一部変更　　前回承認された全体計画の、「展示コーナー」の構成（案）のパネル１～９及びパンフレット　　１～９の作成をとりやめる。①　防火・消火班から要請のあった「感震ブレーカー」のビデオ（約９分）を上映する。煙体　　験のグループをＡ、Ｂの二つに分け、Ａは煙体験⇒ビデオ、Ｂはビデオ⇒煙体験として２０分の枠内で実施する。なお、担当は防火・消火班とする。　　②アンケートは記入時間の確保・回収方法が困難、また、支隊のアンケートとも重なる可能性がある等の理由で実施せず、「我が家の防災度チェック」（案）を行う。回収はしない。２）当日実施要領の確認　　支隊からのリヤカー、車椅子による避難訓練　　①　リヤカーによる避難―せんげん、かえで、蜂谷戸、柳谷戸はリヤカーによる避難訓練を行う。（リヤカーの購入を急ぐ要あり）　　②　各支隊は公園から蜂谷戸公園に向けて出発する際、新たに配備されるトランシーバーにより本部と交信を行った後に出発する。３）当日の担当

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 　　　　役割 | 　　責任者 | 　　　担当者 | 　　　担当者 |
| 全体責任者 | 長谷川　義剛 |  |  |
| 司会 | 窪田　浩三 |  |  |
| 運営事務局 | 林　　紀史 |  |  |
| タイムキーパー | 勝又　昉　林　紀史 |  |  |
| 参加人数確認 | 遠山　明子 |  |  |
| 本部　受付　緊急対応 | 細野　武文 | 小笠原　光子 | 佐藤 |
| 起震車家具転倒実験 | 窪田　浩三 |  |  |
| 起震車コーナー担当 | 池田　正明（下小川） | 安達ゆうこ（下小川） |  |
| 煙体験コーナー担当 | 横田　芳信（柳谷戸） | 千田　逸人（柳谷戸） |  |
| 消火器訓練担当 | 大隩　誠一（蜂谷戸） |  |  |
| スタンドパイプ担当 | 杉浦　哲夫 |  |  |
| ＡＥＤ・通報訓練担当 | 山本　敏裕（かえで） |  |  |
| 展示コーナー責任者 | 堤　　光雄 |  |  |
| 　①防災機材担当 | 堤　　光雄 | 本木　久嗣 | 小原　和人 |
| 　②自助の配備品担当 |  | 本木　久嗣 | 小原　和人 |
| 避難誘導―リヤカー | せんげん　かえで | 蜂谷戸　柳谷戸 | 　 |
| （避難誘導―車椅子） |  |  |  |
| 避難誘導―交信本部 | 林　　紀史 |  |  |
| 避難誘導―交信支隊 | 荻原　紹夫　 | 平田　一郎 |  |
| 避難誘導―青パト担当 | 勝又　昉　　　　　　　 | 斎藤　正敏 |  |
| カメラ担当 | 林　　紀史 |  |  |
| アルファ化米炊き出し | 坂本美智子（蜂谷戸） | 給食・給水班 |  |
| 防災チェックリスト | 窪田　浩三 |  |  |
| 感震ブレーカービデオ | 石崎　英則 | 防火・消火班 |  |
| 消防署からの資材搬送 | 横田さん（柳谷戸） |  |  |

　　　※当日の会場準備・後片付の手順は９月１２日（土）に提案する。４）展示資機材　　スタンドパイプ（１）　　トランシーバー（２）　　　車椅子（１）　　リヤカー　（４）　　クイック四つ折り担架（１）　　キャスター付き担架（１）　　非常用照明灯（電池式）（１）　発電機（１）（柳谷戸）　投光器（１）（柳谷戸）　　レスキューセット（１）　冷蔵庫固定部材（１）　火災報知器（煙）（１）　　簡易浄水器（１）　　応急寝袋（１）　非常用テント付トイレ（１）　　非常用トイレ袋・凝固剤（２０）　バケツ（凝固実験用）（１）　　※発電機と投光器は柳谷戸倉庫、他は会館横倉庫、または会館倉庫にあります。　　※煙体験コーナーとビデオ上映コーナーは電源が必要。コードリール等必要物品の購入も　　　検討する。　　※ビデオ上映は実際にテントを張っての実験が必要ではないか。（明るすぎて見えないかも）５）会場レイアウト　　事務局で検討して９月１２日（土）の第３回実行委に提案する。６）広報計画　　◇自治会だより９月号　　９月１３日（日） 自治会総務　林　　◇自治会ホームページ　　　同日　　　　　　自治会総務　林/ＨＰ管理者　吉田　　◇支隊広報誌（特に旗出し訓練）　　　　　　支隊で個別に実施　　◇掲示板ポスター　　　　９月１３日（日）　自治会総務　林/自治会支部長　　◇青パト広報―前日　　１０月２４日午前　　青パト隊　勝又/林　　　　　　　　　―当日　　１０月２５日午前　　青パト隊　７）トランシーバーと青パトによる負傷者搬送訓練　　下小川支隊―本部―青パト間で交信を行い、負傷者を青パトで蜂谷戸公園に搬送する。　　下小川支隊では、担当平田さんと荻原さん、負傷者の方との連携をお願いします。　　但し、だれが負傷者なのかは当日まで公表しない。８）防災アンケート　　今回はアンケートではなく、「我が家の防災度チェック」を行う。回収はしない。　　自治会だよりに掲載した「知っておきましょう」シリーズをまとめて冊子とし、町田市作成の　　「防災ガイド」と共に３点セットとして来場者に渡す。９）次回実行委員会（拡大実行委員会）　　９月１２日（土）午前１０：００～１２：００　　本部役員（隊長・副隊長）+実行委員+当日会場担当者の全員集合してください。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　以上 |